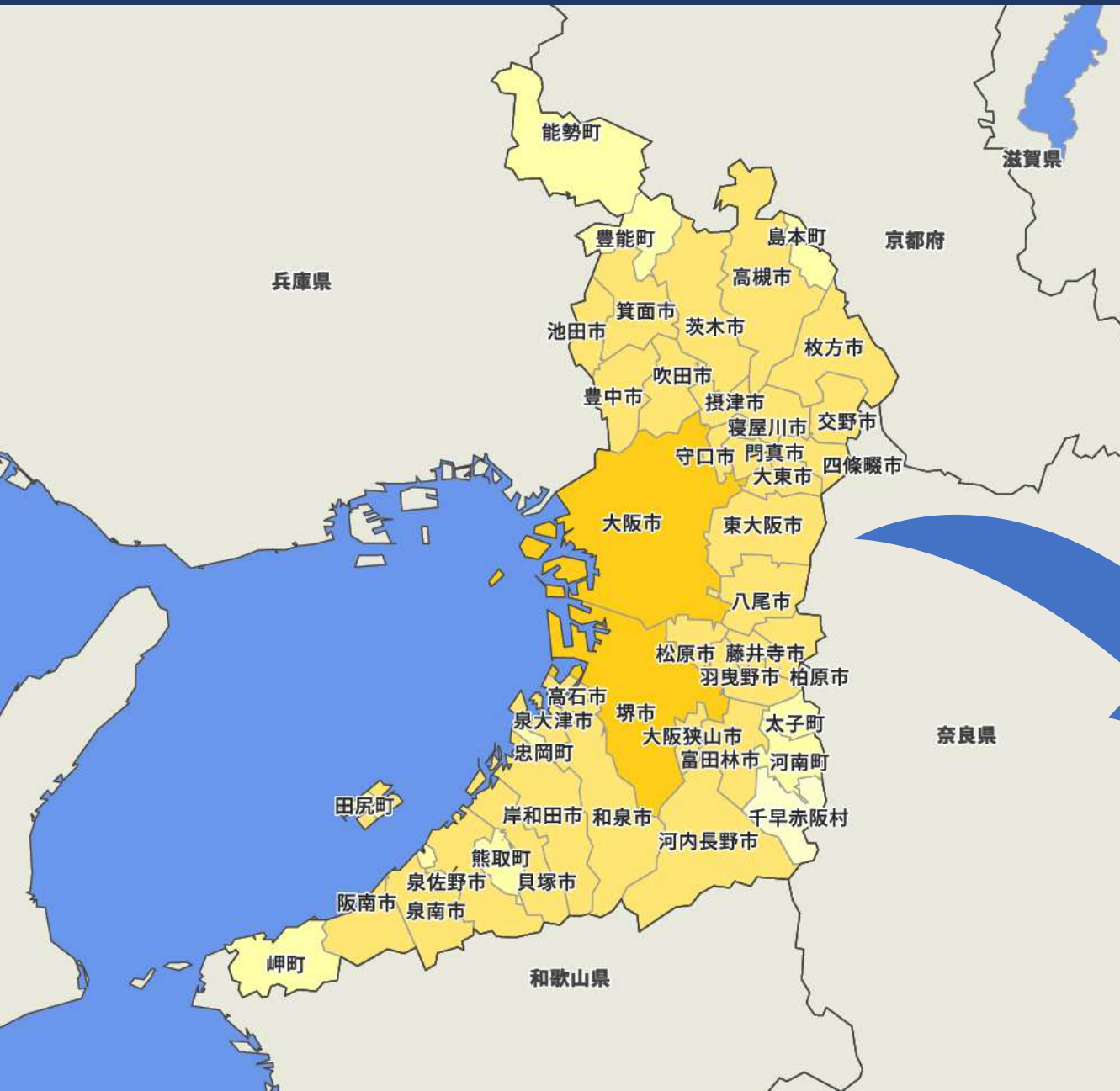


公衆衛生医師 WEB合同相談会 (PHCC) 2023
2023年9月16日 (土)

保健所 公衆衛生医師の一日

大阪市健康局
植田英也

大阪市について



大阪府

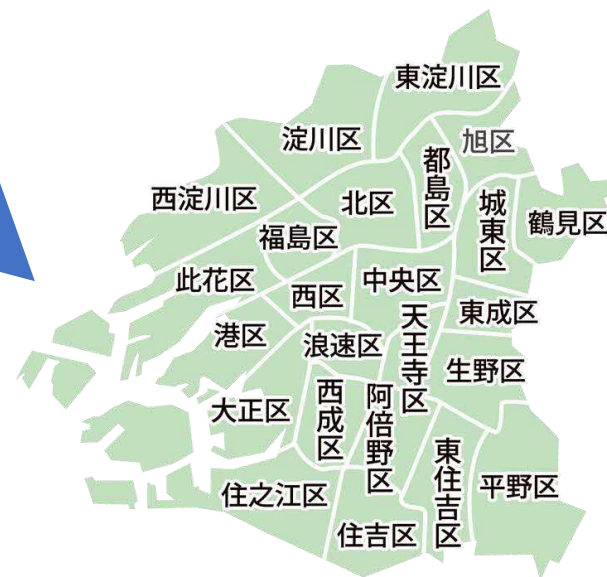
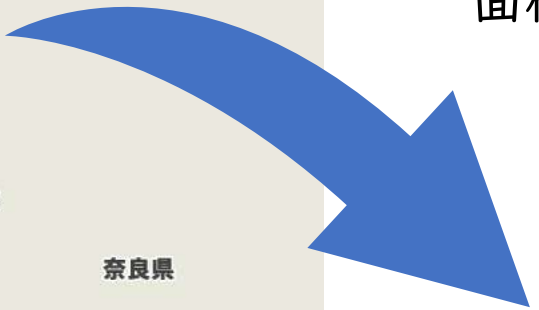
人口：884万人（2020年10月1日）

面積：1,900km²

大阪市

人口：275万人（2020年10月1日）

面積：225km²

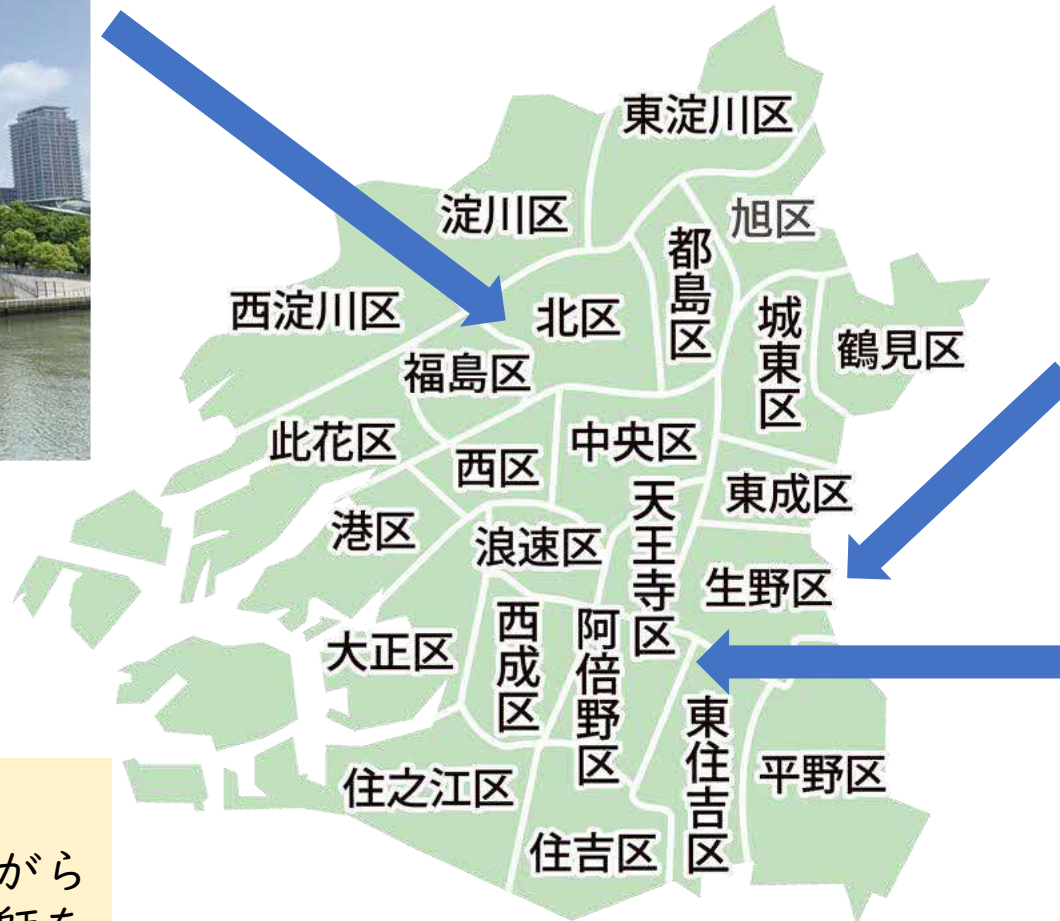


大阪市には、1つの保健所と24区の保健福祉センターがある

大阪市健康局健康推進部
(大阪市役所=本庁、北区)



生野区保健福祉センター
(生野区役所、生野区)



大阪市保健所 (阿倍野区)



大阪市の特徴

本庁または保健所に所属しながら
区保健福祉センターの管理医師を
兼務する

大阪市における保健所と保健福祉センターの違い

保健所

- ・ 地域住民の健康を支える**広域的・専門的・技術的拠点**と位置づけられる施設。
- ・ 地域の医療機関や保健（福祉）センター等の活動を調整して地域住民に必要なサービスを提供する**仕組みづくり**や、**健康危機管理の拠点**となる。
- ・ **難病**に関する相談、**結核・感染症対策**、**薬事・食品衛生・環境衛生**に関する監視指導など専門性の高い業務を行う。

保健福祉センター

- ・ 市町村が設置し、**市民に身近で利用頻度の高いサービス**を提供する施設。
- ・ **母子手帳の交付**、**乳幼児健診**、**予防接種**、**健康診査**、**がん検診**、**健康相談**および**保健指導**など、**市民が直接受ける健康づくりに関するサービス**を中心に業務を行う。

わたしの一日の過ごし方（一例）

子どもたちと入浴
娘の勉強手伝い
妻と晩酌
(19:30~24:00)

通勤 30分~1時間
帰宅 (19:30)
終業 (18:30)

保健所 (13:30~18:30)
COVID-19クラスター支援
に関する打ち合わせ
医療機関とオンライン会議

移動+昼食
(12:00~13:30)

就寝
(0:00)

睡眠
6~7時間

起床 (7:00)

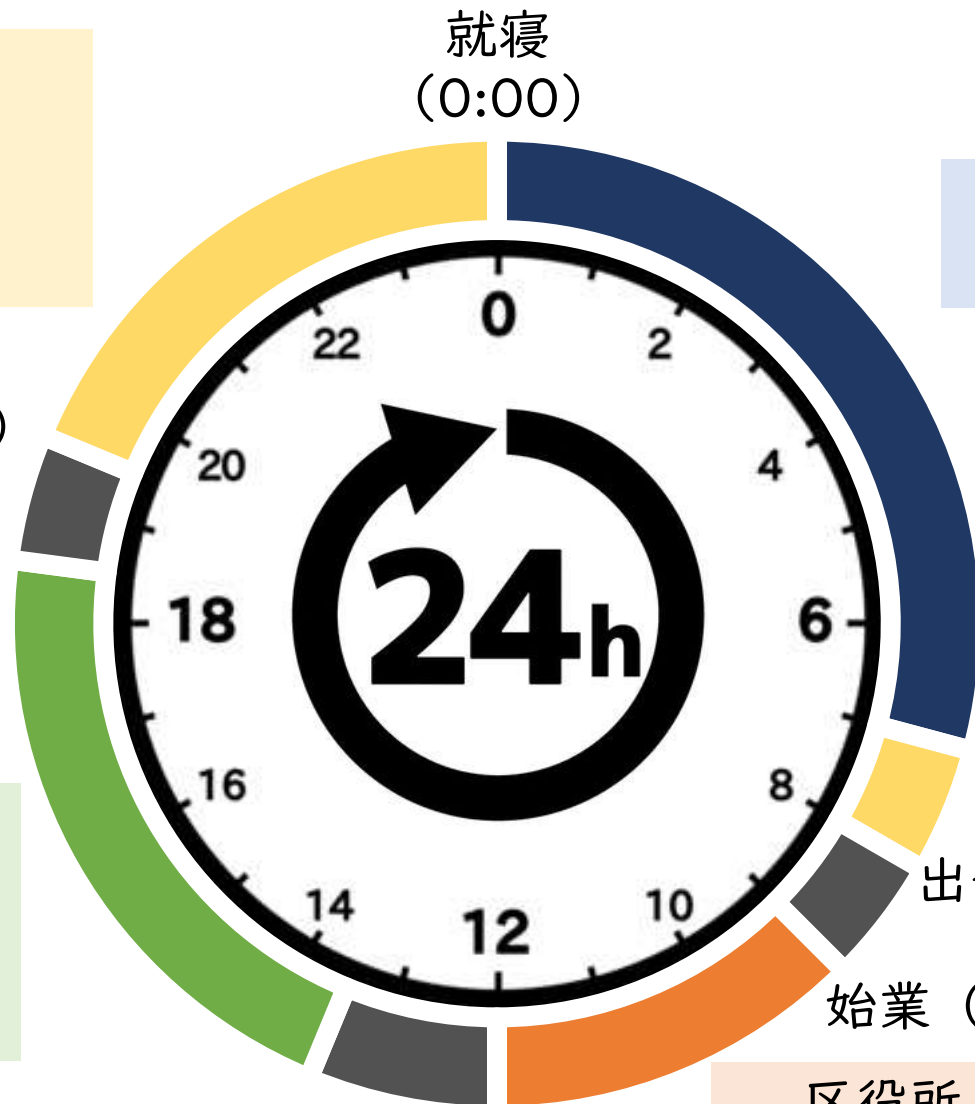
朝食+身支度
(7:00~8:00)

出発 (8:00)

通勤 30分~1時間

始業 (9:00)

区役所 (9:00~12:00)
市民向け健康講座
結核事例接触者健診検討



保健福祉センターへの思い

- ・ 医師は自分ひとりだけ
- ・ 主役は保健師さん



保健福祉センターへの思い

- ・ 医師は自分ひとりだけ
- ・ 主役は保健師さん
- ・ 「まち歩き」で健康課題を考える
- ・ 現場の声を聞く



保健福祉センターへの思い

- ・ 医師は自分ひとりだけ
- ・ 主役は保健師さん
- ・ 「まち歩き」で健康課題を考える
- ・ 現場の声を聞く
- ・ 区民の生活に直接触れることができる
- ・ 現場の課題を解決できるのは現場（地方自治体）だ



生野区医師会 地域医療推進部 地域医療推進部 地域医療推進部
2023年11月11日

生野区医師会の取り組みと 医師会が目指すwithコロナ社会

生野区医師会 地域医療推進部 地域医療推進部
生野区医師会 地域医療推進部 地域医療推進部
生野区医師会 地域医療推進部 地域医療推進部

植田 英也
小林 正直
加藤 邦和

有澤 幸大
大貫 初美
金 龍彦
瀧部 奈美

立っている女性



保健所への思い

- ・ 大阪市民の健康のためになにができるか、常に「大義」がある
- ・ 自分の研究活動を、市民の健康に少しでも役立てたい



賞 状

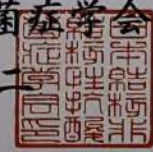
植 田 英 也 殿

貴殿の業績
「インターフェロンγ遊離試験を用いた
解剖時の結核感染リスクの検討」
は優れたものと認めます

結核および非結核性抗酸菌症に関する
研究のさらなる努力を期待しここに貴
殿に対し2020年度日本結核・非結核性
抗酸菌症学会研究奨励賞を授与いたし
ます

2021年6月18日

第96回日本結核・非結核性抗酸菌症学会
会長 小川 賢



保健所への思い

- ・ 大阪市民の健康のためになにができるか、常に「大義」がある
- ・ 自分の研究活動を、市民の健康に少しでも役立てたい
- ・ 「医師免許」を存在理由にしたくない
- ・ 職種は関係ない、自分はチームの一員



保健所への想い

- ・ 大阪市民の健康のためになにができるか、常に「大義」がある
- ・ 自分の研究活動を、市民の健康に少しでも役立てたい
- ・ 「医師免許」を存在理由にしたくない
- ・ 職種は関係ない、自分はチームの一員
- ・ 礼儀と感謝を忘れない
- ・ 可能性は無限大、点と点が線でつながる時がいつか必ず来る

03:39:34

参加者 チャット リアクション アプリ その他

カメラ マイク 共有

退出



KISA2隊キハコ (Guest) (ゲスト)



掛屋 弘



藤原 美津子 (Guest) (ゲスト)



仲村 @沖縄クラスター班 (Guest) (ゲスト)



小林正宜 (ゲスト)



高山義浩 (ゲスト)



se123



沖縄県 元支援班 宮里 (ゲスト)



國吉 裕子

Participant list sidebar:

- 大 (大阪急総)
- ク (クラスター...)
- 砂 (砂川富正)
- 奥知 (奥知久 (ゲスト))
- 八 (八幡裕一郎)
- 井 (井村 元気)
- 大 (大阪警察病...)
- +19







「ニーズも解決策も地域にある」

- ・ 地域によって現下の、そして今後の状況は大きく異なる
高齢化の進展の程度、社会資源、地域社会の有り様
- ・ ニーズは現場にある
- ・ 現場のことは現場で解決する

「公衆衛生の理念、目指すべきものは変わらない」

すべての人が健康を享受できる公正な社会を
組織化された地域社会の努力を通して、実現すること

まず地域から変わろう
それが公衆衛生医師の仕事だ